

2023 年度

指導者のための避妊と性感染症予防セミナー (SRH セミナー)

「with コロナ時代における SRH の課題解決に向けて」

開催にあたって

2023 年度は SRH (セクシュアル・リプロダクティブ・ヘルス: 性と生殖に関する健康) を巡って大きな変革が予想されます。4 月から文部科学省が全国の小学校、中学校、高校で本格的にスタートさせる「生命 (いのち) の安全教育」。これは「性教育とは違う」という声もあります。刑法で定められている性的同意年齢 13 歳を 16 歳にという動きも起こっています。小学校の理科と中学校の保健体育の学習指導要領には「妊娠に至る過程を扱わない」言い換えれば「性行為については扱わない」という「はどめ規定」が存在する中で十分な学習機会を提供されない 13 歳を性的同意があるとしていいはずがありません。子宮頸がんを予防する HPV (ヒトパピローマウイルス) ワクチンについては 2013 年 6 月以来続いていた積極的接種勧奨の差し控えが 2022 年 4 月からなくなっただけでなく、1997 年度から 2005 年度生まれの女子に対するキャッチアップ接種も始まっています。この 4 月からは 9 価の HPV ワクチンも定期接種として認められるようです。2022 年の梅毒の新規感染者の累計は 1 万 2966 人でその後も増加し続けています。緊急避妊薬の薬局販売 (OTC 化) の是非が問われており、2023 年 1 月 31 日まで行われていた意見募集 (パブリックコメント) の結果、事態はどのように変わったのでしょうか。スイッチ OTC 化が進む中、新たに解決しなければならないどのような課題があるのでしょうか。経口妊娠中絶薬の動向にも関心が向けられています。2021 年 12 月に承認申請が提出されてから既に 1 年が経過していますが、私たちの耳にはまだ「承認」の声は届いていません。薬を用いた中絶とは具体的にはどのような方法なのでしょうか。そして、今、経口妊娠中絶薬を巡ってどのような議論が展開されているのでしょうか。

新型コロナウイルス感染症については未だ収束とは言えませんが、with コロナあるいはアフターコロナの時代にあって、SRH を巡っては何かと変化に富んだ話題が山積しています。指導者としてこれらの問題に目をつぶるわけには参りません。今年度の SRH セミナーも今まで同様、可能な限りの感染予防対策を施し、会場での開催を目指して準備を進めて参ります。皆さまとお目にかかれますことを楽しみにいたしております。

一般社団法人日本家族計画協会 会長 北村 邦夫



●プログラム

9:30 9:50 10:00

11:10 11:20

12:30 13:30

14:40 14:50

16:20

受 付	開 会	講義Ⅰ 生命（いのち）の 安全教育	休 憩	講義Ⅱ 子宮頸がん予防・ 梅毒急増	昼 食	講義Ⅲ 緊急避妊薬の OTC 化・人工妊娠中絶の 課題など	休 憩	まとめ With コロナ 時代の SRH の課題とは	閉 会
--------	--------	-------------------------	--------	-------------------------	--------	--	--------	-------------------------------------	--------

日程・開催地・担当講師

回次	開催地 日程	定員	会場	講義Ⅰ	講義Ⅱ	講義Ⅲ	まとめ
第187回	仙台 6/24（土）	110名	トラストシティ・カンファレンス 仙台	櫻井 裕子	北村 邦夫	池田裕美枝	櫻井・北村 池田・杉村
第188回	札幌 7/8（土）	150名	札幌国際ビル 国際ホール	樋上 典子	稲葉可奈子	北村 邦夫	樋上・稲葉 北村・杉村
第189回	弘前 8/19（土）	150名	弘前市民文化交流館ホール	水野 哲夫	工藤 梨沙	北村 邦夫	水野・工藤 北村・杉村
第190回	長崎 10/28（土）	150名	出島メッセ長崎	高橋 幸子	工藤 梨沙	北村 邦夫	高橋・工藤 北村・杉村
第191回	名古屋 11/25（土）	100名	JPタワー ホール&カンファレンス	高橋 幸子	上田 豊	北村 邦夫	高橋・上田 北村・杉村
第192回	福岡 12/9（土）	150名	パピヨン24 ガスホール	篠原 美香	稲葉可奈子	北村 邦夫	篠原・稲葉 北村・杉村
第193回	大阪 1/13（土）	150名	オービックホール	櫻井 裕子	柴田 綾子	北村 邦夫	櫻井・柴田 北村・杉村
第194回	東京 2/4（日）	150名	JA 共済ビル カンファレンスホール	水野 哲夫	北村 邦夫	池田裕美枝	水野・北村 池田・杉村

●講師（五十音順・敬称略）

池田裕美枝：京都大学大学院医学研究科社会健康医学系健康情報学分野医学博士課程

稲葉可奈子：関東中央病院産婦人科医師

上田 豊：大阪大学大学院医学系研究科産科婦人科学教室講師

北村 邦夫：一般社団法人日本家族計画協会 会長

工藤 梨沙：新潟大学医学部産婦人科学教室助教

櫻井 裕子：さくらい助産院 / 思春期保健相談士

篠原 美香：埼玉県公立小学校養護教諭 / “人間と性” 教育研究協議会 さきたまサークル代表

柴田 綾子：淀川キリスト教病院産婦人科医長

高橋 幸子：埼玉医科大学医療人育成支援センター・地域医学推進センター / 産婦人科

樋上 典子：元中学校教員・関東学院大学非常勤講師

水野 哲夫：一橋大学非常勤講師・“人間と性” 教育研究協議会代表幹事

《まとめ進行》一般社団法人 日本家族計画協会家族計画研究センター センター長 杉村 由香理

●対象者

医師、薬剤師、保健師、助産師、看護師、養護教諭、看護教員、教職員、カウンセラー、他（教育・福祉関係者等）

●受講料

各会場とも 5,500 円（税込）。思春期保健相談士* 3,300 円（税込）。

☆「学校一括申込」のお取り扱いがありますので、学校関係者の方はご一報ください

（学校対応： [杉村 TEL03-3235-2694](tel:03-3235-2694) / sugimura@ifpa.or.jp）



10月から電話番号が変わります

03-6407-8363

メールアドレスは変わりません！